

2020年度近江の子スキー・スノーボード研修 in 白樺湖 アンケートにおけるご質問への回答

2020年度の近江の子スキー・スノーボード研修 in 白樺湖（雪山研修）の参加者アンケートにおいて、たくさんのご意見やご要望を頂いているなかでご質問について下記の通り回答致します。

開催地について

本研修は例年長野県茅野市にある白樺湖ロイヤルヒルスキー場及び亀屋ホテル様を利用して開催しています。開催地選定の理由としてホテルが体育館などレクリエーションが行える設備を有していること、校外学習など様々な体験学習の受け入れをされており、ホテルスタッフの経験が豊富であることと、白樺湖は晴天率が高く、また人工スノーマシンの設置など雪不足の場合においても研修を開催できる事を理由としています。他のスキー場での開催のご要望なども頂いておりますが、過去にはその他のスキー場を利用した別事業を開催もしておりましたので、今後も引き続き本研修は白樺湖を利用しながら別の開催も検討して参ります。

彦根での抗原検査キットの不足について

2020年度の雪山研修では新型コロナウイルス感染症の拡大防止、感染対策の一環として、参加者全員に受付時に抗原検査を実施致しました。そのなかで、彦根駅の集合場所において、抗原検査キットのバッファ液が不足し、検査を全員に実施する事が出来ず、検査未実施の方だけのバスを用意したうえで、高速道路のパーキングエリアにて全員の検査を完了致しました。また、段取りなど受付に時間を要しておりました。バッファ液不足についてはスタッフの検査キットの利用方法に関する知識不足が原因です。初めての経験とはいえ、参加者、保護者の皆様方には大変不安を感じられた方もいらっしゃるかと思います。今後もこの様な検査を行う場合はスタッフの教育の徹底を含めた対策を検討し実施させていただきます。

バスの早着時の対応について

2020年度の雪山研修では帰りのバスについて予定より大幅に早い時間で解散場所に到着することが出来ました。しかし、解散時間を早める事でお迎えの保護者の方が到着していないケースもあり、参加者の安全確保が難しいことから、予定の解散時間の15分前までバスでの待機とさせて頂きました。ブログなどを見て早くお迎えに来た頂いた保護者の皆様には寒い中お待ち頂くこととなり大変心苦しく思っておりますが研修生を確実に保護者の方へ引き渡すことを優先しこの様な対応とさせて頂きましたことをご理解頂ければと思います。

今後もより良い研修の開催に向けてスタッフ一同取り組んで参りますので、今後も皆様の忌憚のないご意見を賜ればと考えております。

引き続きよろしく願いいたします。